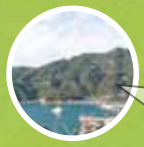
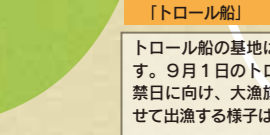


八幡浜ちゃんぽんMAP

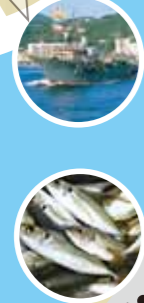
Yawatahama Chanpon



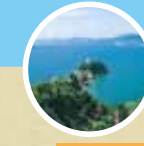
「みかん」
向灘の山全体が段々畑になっています。太陽の直射日光、海からと石積みからの照り返しによる3つの太陽光で甘くおいしいみかんが育ちます。



「トロール船」
トロール船の基地はこの辺りです。9月1日のトロール漁の解禁日に向け、大漁旗をはためかせて出漁の様子は壮観です。



「魚市場」
西日本有数の規模を誇る魚市場です。ピチピチとした新鮮な魚が水揚げされると、威勢の良い「てやてや」のかけ声とともに魚市場は活気にあふれます。



「諏訪崎」
この橋を越えて車で10分ほど走ると自然休養林「諏訪崎」です。宇和海に伸びる約3kmの小さな岬で、遊歩道の周りには桜、ツツジ、アジサイ、椿など四季折々の花が楽しめます。



市営 駐車場		ちゃんぽん提供店 1 ~ 43	
P01	新川駐車場	P03	新町角駐車場
P02	中央駐車場	P04	駅前駐車場

八代・五反田地区

魚松食堂 7
よざこい食堂 41
王子の森公園
神山小
至西予市

保内地区

「平家谷」
宮内川上流の「平家谷」一帯は、平家落人たちの哀しい伝説が残る場所です。渓谷と自然林がことさらに美しく、今では憩いとやすらぎの場として生まれ変わり、人々に親しまれています。毎年4月29日から9月10日まで、平家谷そうめん流しが行われます。

「保内の町並み」
宮内交差点を川之石方面へ行くと川沿いを中心に、昭和初期までに建てられたアンティークな赤レンガ塀や擬洋風建築の町並みを見ることができます。

味和居 Dining 敬 3
居酒屋 なかい 25
わた家 43
ごりらくん 15
らめめんもりもり 38
つつや食堂 23
しらいし食堂 18
えひめフーズ

「八幡浜ちゃんぽん」とは？

本場中国などの麺文化を、八幡浜風に「ちゃんぽん」にして生まれた食べ物で、八幡浜の「ソウルフード」として市民に愛され続けています。

あっさり風味のスープに太目の中華麺、豚肉や野菜がたっぷりのっついて、特産品である蒲鉾・じゃこ天がふんだんに使われているお店もあります。いろいろ食べ比べていくと、ちゃんぽんの味だけでなく、お店の雰囲気や八幡浜の生活風景なども楽しめますよ。

「愛宕山」
大法寺から愛宕山を上がった、愛宕中学校周辺は八幡浜の町並みを見下ろせる絶好のポイントです。秋の夕陽の時間帯は特におすすめです。



「八幡浜の町並み」
伊豫国、八幡浜は幕末から明治にかけて交易船が盛んに行き来し、経済が大きく発展して「伊豫の大阪」と称されました。木造3階建ての建物など八幡浜商人のロマンあふれる町並みです。



「梅之堂三尊仏」
平安時代につくられた「梅之堂三尊仏」として知られているこの3体の仏像は「木造阿彌陀如来及び両脇侍坐像」として国指定重要文化財になっています。4月16日（緑日）と8月15日、10月19日ほか5月から12月の第2日曜日（8月は第1）に開催されています。

八幡浜ちゃんぽん PR犬 かまワンちゃん PRキャラクター はまぼん

八幡浜ちゃんぽん

Yawatahama Chanpon